

対応	機種(型式)/TAISコード	貸与価格(円)	提案する理由	Webページ TAISページ 実物等	採 否
1	移動用リフト	〇〇〇円	右大腿骨頸部内側骨折により起き上がりや移乗動作が困難なので、車いすに移乗して食事と外出時の移動がしやすいよう、支柱がベッドの頭の右側に固定するタイプの機種です		
	ベッド固定型A(支柱脚側) XXXXXXXX-XXXXXXXX	△△△円			
1	移動用リフト	〇〇〇円	右大腿骨頸部内側骨折により起き上がりや移乗動作が困難なので、車いすに移乗して食事と外出時の移動がしやすいよう、支柱がベッドの右足の右側に固定するタイプの機種です		
	ベッド固定型B(支柱頭側) XXXXXXXX-XXXXXXXX	△△△円			

パターン②寝室を洋室に変更して特殊寝台とリフトを設置。食事はもともと寝室だった和室でとる

貸与を提案する福祉用具		貸与価格(円)	提案する理由	【説明方法】 カタログ Webページ TAISページ 実物等	採 否
(※)との 対応	種目 提案品目(商品名) 機種(型式)/TAISコード				
1	移動用リフト	〇〇〇円	右大腿骨頸部内側骨折により起き上がりや移乗動作が困難なので、車いすに移乗して食事と外出時の移動がしやすいよう、支柱がベッドの右足の右側に固定するタイプの機種です		
	ベッド固定型A(支柱脚側) XXXXXXXX-XXXXXXXX	△△△円			
1	移動用リフト	〇〇〇円	右大腿骨頸部内側骨折により起き上がりや移乗動作が困難なので、車いすに移乗して食事と外出時の移動がしやすいよう、やくら型のレールを設置する機種です		
	据え置き型A XXXXXXXX-XXXXXXXX	△△△円			

HCR初出展
7-33-20-10

「ママ・パパ」の声も
型で持ち運び可能な口
調査結果によると、小
型で持ち運び可能な口
のニーズが顕著である

護分野におけるコミュニ
ケーションロボットの活
用に関する大規模実証試
験を実施し、同社「な
でなでね」ちゃんシリ
ーズも採択された。

中型や据え置き型の場合
は改善者3人(10.7%)
と、小型ロボットのの方
が利用者を持ち運んで移動
するなど、生活が活発化
する傾向が高い結果と
なった。

中田社長は「一人ひと
りのニーズに応えること

74-2019
アゾンを新設
療「看護未来展」
展」も併催

出展者募集

総合福祉展「バリアフ
リー2019(第25回高
齢者・障がい者の快適な
生活を提案する総合福祉
展)(主催:大阪府社会
福祉協議会ほか、共催:
大阪府地域福祉推進財
団、後援:厚生労働省、
経済産業省、総務省、国
土交通省、大阪府、大阪
府、堺市)が、9月

理栄養士・栄養士、歯科
衛生士、言語聴覚士など
の専門職の来場誘致のた
め、展示会場内に「栄養
ケア・口腔ケアゾーン」
を開設。大阪府栄養士会、
大阪府歯科衛生士会、大
阪府言語聴覚士会の協力
のもと、専門セミナーの
ほか、相談コーナーを設
ける。

現在、展示会
出展企業を募集
中。出展申し込
み・各種問合せ
は(06)694
4-9913末
たは<https://www.tvoe.co.jp/bmk/>
まで。



プライムケア
特殊寝台メンテナンスコンテスト開催
グループ全体の技術の向上を目指す



今回はメンテナンス歴
に合せて点検機器を選
定。メンテナンスのしや
すさなどを基準に▽1年
目「トレーニングクラス
(初級)」はプラッツの
「ミオレットII」▽1
4年目「アドバンスクラ
ス(中級)」はプラッツ
の「ラフィオー」▽4年以
上「マスタークラス(上
級)」はパラマウントベッ
ドの「楽匠Z」につ
いてメンテナンスした。
所要時間90分で、通常
のメンテナンスの他、あ
らかじめ「他シリーズの
部品がついている」など
設定された異常状態を見
つけて修理できるかも
チェックする。

同社商品企画室の長橋
武之課長は「福祉用具に
異常があったときに、交
換するだけなら誰でもで
きる」と指摘する。「交
換は職員だけではなく、
利用者にとっても時間と
負担がかかる。その場
で、異常の原因を把握し
て解決するというトラブル
対応の能力が利用者から
の信頼に繋がる。綺麗に
するだけのメンテナンス
ではなく、その福祉用具
をメーカーと同じレベル
で理解するつもりで取組
んで欲しい」と話す。

コンテストを通じて、
グループで統一したメン
テナンス標準作業書、手
順書を作成することも
に、他グループのメンテ
ナンス方法や使っている
工具、素早く仕上げる工
夫などを共有する場とし
ても期待される。

「メンテナンスを行う
技術職は評価が難しく、
社外との交流も少なかっ
たが、参加者から「自信
が付きモチベーションが
上がった」「今後も他社
と相談するなど連絡を取
り合いたい」など前向き
な声が集まった(長橋
課長)。

また、審査員には同グ
ループ社員のほか、パラ
マウントベッドとプラッ
ツの担当者も参加。「メ
ンテナンスの現場を初め
て見た。現場目線でメン
テナンスしていく箇所を
知ることができたので
社内で共有したい」と他
社の商品構造などを細か
く見ることができた貴重
な機会」など好評だった
という。

長橋課長は「標準作業
書、手順書は年内完成に
向け作成している。コン
テストは対象機器や、組
み立て状況を変えるな
ど、継続して行ってい
きたい」と語った。

技術共有やコミュニケーションの場として盛り上がった

など「返却時の確
認」②異音や組み
立て分解のスピー
ド、傷の補修など
「メンテナンス」
③「梱包」のスピー
ドや丁寧さ④清拭
のスピード、丁寧
さーの大きく4
つについて評価し
た。